

やっとできる北鎌倉のバリアフリー、それに伴い北鎌倉駅近くの踏切の安全性の問題提起を

7~8年前から言い続けてきた北鎌倉駅が、やっと上り方面にはエレベーターがつき、下り方面にはスロープがつき、多目的トイレもでき、バリアフリーになります。北鎌倉駅を利用される鎌倉市民はもとより、観光客の方たちにとっていろいろな方たちのニーズに答えられる駅になるでしょう。長い期間がかかりましたが、完成に近づきとても嬉しく思います。



2014年2月の一般質問で取り上げたのは北鎌倉駅付近の踏切のことです。駅が誰もが利用しやすくなったりしても、その近くの踏切がガタガタでは片落ち。具体的な例をあげるならば、ご高齢になった方の杖の先が線路に挟まって取れなくなってしまったり、ベ

ーカーの車輪や車椅子の車輪が挟まるなどの危険や、つまずいて転ぶ人がいることも考えられます。なだらかで誰もが安全に渡れる踏切にしてもらいたいものです。



河川にたまる土など大雨や災害時、水が溢れない対策をとる

ある一人の奥様らしき女性の方が私の家に訪ねてください、「あそこの河川から土がたまつたらしく、雨など降ると、水が溢れて困りますからなんとかしてください。」と教えてくださいました。そこで私は、早速担当局に行き、そのことを伝え、「その女性の方に連絡をとってください。」と原局の方にお願いをしました。すぐ連絡をとってくださったようで、その町内会長らと話し合うことになったようです。

そして、その河川は改善され、その

後、大雨が降っても水が溢れなくなりました。それはとても嬉しいことであり、そういう公共性のあることならば何でも困られたことがあったら教えていただきたいものです。

その女性の方、とてもありがとうございます。

子供たちの通学路の安全確保を

2013年5月2日に御成小学校にて地域の人たちと子供たちとそのお母さんの方の話し合いがありました。私は地域の見守り隊をやらせていただいているので、そこに参加させていただきました。その中で今小路通りの何か所かの角々が子供たちの通学路としては危ないという声があがりました。そのとき、6月の一般質問で取り上げると約束し、さっそく6月の一般質問で取り上げさせていただきました。

その後、路面標示やドライバーさんに注意を促す標識も何か所かにできました。今小町通りだけではなく、子供たちの通学路には危険防止の何らかの策がほしいものですね。